



Almost every day, we receive evaluations from our family, friends, teachers and coworkers. This is called feedback. By listening to feedback, we can learn about our abilities and our limitations.

Feedback can be positive or negative. For example, Japanese teachers tend to give negative feedback to their students. By pointing out a student's mistake, they try to correct it. In America, teachers tend to give positive feedback. They try to correct a student's mistake by praising the student's other abilities.

Both of these two evaluation styles have advantages and disadvantages. It is hard to say which is better. Negative feedback can make the person feel like they only make mistakes. This can lead to a lack of self-confidence. On the other hand, positive feedback can lead to overconfidence. If a mistake goes uncorrected, it can cause another bigger problem later.

Some research shows that giving both positive and negative feedback is the best way in most cases. In this way, people can be told about their mistakes without losing self-confidence.

We can learn a lot about ourselves by listening to feedback from others. Compared with our own opinions, good-quality evaluations can help us make decisions and deal with challenges in life. (201 words)

A 次の各文が本文の内容と合っていれば T, 合っていなければ F を○で囲みなさい。 [1点×2]

1. フィードバックとは、友人や家族、教師、同僚から評価を受けることである。 T / F
2. フィードバックは常に相手を自信喪失の状態にしやすい。 T / F

B 本文の内容と合うように、() にあてはまるものを1つ選び、記号を○で囲みなさい。 [2点×3]

1. 日本の教師は () フィードバックを、アメリカの教師は () フィードバックをする傾向がある。
 - a. 肯定的な／否定的な
 - b. 否定的な／肯定的な
 - c. 質の良い／質の悪い
 - d. 質の悪い／質の良い
2. 肯定的なフィードバックを受けた人は () になる場合がある。
 - a. 自信喪失
 - b. 反抗的
 - c. 自信過剰
 - d. 自暴自棄
3. ほかに人々のフィードバックを聞くことによって、私たちは () について知ることができる。
 - a. ほかに人々
 - b. 社会通念
 - c. 世界
 - d. 自分自身

C 本文の要約として適切なものを1つ選び、記号を○で囲みなさい。 [2点]

- a. 肯定的なフィードバックはアメリカで大きな問題となっている。教師は生徒の能力をほめるだけで、間違いを正そうとしない。
- b. フィードバックは肯定的なものや否定的なもの両方を与えることが望ましい。そうすれば、相手は自信を失わずにすむ。
- c. 研究によれば、日本の生徒は否定的なフィードバックを受けることが多い。その結果、彼らは自信を失いかけている。

年 組 氏名	読むのにかった時間	得点
	分 秒	/10

速読レベル □初級：2分31秒以上 (-80w/m) □中級：2分1秒～2分30秒 (80-100w/m) □上級：2分0秒以下 (100w/m-)
 理解度 □初級：0～3点 □中級：4～7点 □上級：8～10点



解答

- A** 1. T 2. F **B** 1. b 2. c 3. d **C** b

解説

- A** 1. 1～2行目の「フィードバック」の説明と一致。
 2. 8～12行目から、フィードバックには「否定的」(negative)と「肯定的」(positive)の2通りがあり、「否定的な」フィードバックは相手に自信を失わせる場合もある、とわかる。従って、「常に」という書き方は正しくない。
- B** 1. 第2段落では、日本とアメリカの教師のフィードバック方法の違いを述べている。日本の教師は否定的なフィードバックを、アメリカの教師は肯定的なフィードバックをする傾向がある、と述べているので、組み合わせはbが正しい。
 2. 10～11行目に positive feedback can lead to overconfidence とある。従って、正解はc。
 3. 2～3行目に By listening to feedback, we can learn about our abilities and our limitations. とある。従って、正解はd。
- C** 13～15行目と一致するbが正解。フィードバックは「肯定的なもの」と「否定的なもの」の両方を与えるのが最も良い方法だと述べている。

各段落の要点

段落1 フィードバックとは？

フィードバック→家族や友人，教師，同僚から受ける評価
 フィードバックによってわかること→自分の能力や限界

段落2 否定的／肯定的なフィードバックの違い

日本の教師→否定的フィードバックをする傾向
 アメリカの教師→肯定的フィードバックをする傾向

段落3 否定的／肯定的なフィードバックの問題点

否定的なフィードバック→自信喪失につながる
 肯定的なフィードバック→自信過剰につながる，間違いが放置される可能性も

段落4 フィードバックの最良の方法

否定的／肯定的なフィードバックの両方を与えること

段落5 フィードバックの意義

質の良い評価→決断したり，人生の難題に対処するときの助け

語句

- | | | | | | |
|-------------------------------------|---|-----------------|--|---|-----------------|
| <input type="checkbox"/> evaluation | 名 | 評価 | <input type="checkbox"/> advantage | 名 | 利点，長所 |
| <input type="checkbox"/> coworker | 名 | 職場の同僚 | <input type="checkbox"/> disadvantage | 名 | 短所 |
| <input type="checkbox"/> feedback | 名 | フィードバック | <input type="checkbox"/> self-confidence | 名 | 自信 |
| <input type="checkbox"/> limitation | 名 | (～s) (能力などの) 限界 | <input type="checkbox"/> overconfidence | 名 | 自信過剰 |
| <input type="checkbox"/> positive | 形 | 肯定的な | <input type="checkbox"/> go uncorrected | | 正されることなくそのままになる |
| <input type="checkbox"/> negative | 形 | 否定的な | <input type="checkbox"/> good-quality | 形 | 質の良い |
| <input type="checkbox"/> point out | | ～を指摘する | <input type="checkbox"/> deal with ～ | | ～に対処する |
| <input type="checkbox"/> correct | 動 | ～を正す，直す | <input type="checkbox"/> challenge | 名 | 難題 |
| <input type="checkbox"/> praise | 動 | ～をほめる，賞賛する | | | |

文の構造

Almost every day, / we receive evaluations / from our family, / friends, / teachers / and coworkers. //

This is called feedback. // By listening to feedback, / we can learn about our abilities / and our limitations.

前文の内容を指す

//

Feedback can be positive or negative. // For example, / Japanese teachers tend to give negative feedback / to their students. // By pointing out a student's mistake, / they try to correct it. // In America, / = the student's mistake teachers tend to give positive feedback. // They try to correct a student's mistake / by praising the student's other abilities. //

Both of these two evaluation styles / have advantages and disadvantages. // It is hard / to say which is better. // Negative feedback can make the person feel / like they only make mistakes. // This can lead to a lack of self-confidence. // On the other hand, / positive feedback can lead to overconfidence. // <If a mistake goes uncorrected>, / it can cause another bigger problem later. //

前の段落で説明している2通りのフィードバックの方法を指す

形式主語Itはto不定詞句の内容を指す

= the student's mistake

接続詞「like」person「人」を指す

前文の内容を指す

it節の内容を指す

Some research shows / [that giving both positive and negative feedback / is the best way / in most cases]. // In this way, / people can be told about their mistakes / without losing self-confidence. //

that節 (showsの目的語) の主語

We can learn a lot about ourselves / by listening to feedback from others. // <Compared with our own opinions,> / good-quality evaluations can help us make decisions / and deal with challenges in life. //

受動態の分詞構文

全訳

フィードバックに耳を傾ける

ほとんど毎日のように、私たちは家族や友人、教師、そして同僚から評価を受ける。これはフィードバックと呼ばれる。フィードバックを聞くことによって、私たちは自分の能力や限界を知ることができる。

フィードバックは肯定的なこともあれば、否定的なこともある。例えば、日本の教師は否定的なフィードバックを生徒に与える傾向がある。彼らは、生徒の間違いを指摘することでそれを正そうとする。アメリカでは、教師は肯定的なフィードバックを与える傾向がある。彼らは生徒のほかの能力をほめることによって、生徒の間違いを正そうとする。

これらの2つの評価方法のどちらにも一長一短がある。どちらがすぐれているかを判断するのは難しい。否定的なフィードバックは、その人に失敗ばかりしているように感じさせる可能性がある。その結果、その人は自信を失うことになるかもしれない。一方、肯定的なフィードバックは、自信過剰の原因となることがある。間違いが正されないまま放置されれば、それは後でいっそう大きな別の問題を引き起こす可能性がある。

フィードバックは肯定的なものとする否定的なものとの両方を与えるのが、多くの場合で最も良い方法であることが、研究によってわかっている。こうすれば、人々は自信を失うことなく、自分の間違いを知ることができる。

私たちはほかの人からフィードバックを聞くことによって、自分自身について多くのことを知ることができる。自分自身の考えと比較すると、質の良い評価は、私たちが決断をしたり、人生の難題に対処したりする際の助けとなってくれる。